

1. 添付書類一覧兼チェックリスト（留意事項）

届出に必要な添付図書について、作成に当たり留意する事項について以下に記載する。添付書類とともに下記のチェックリストも添付すること。

番号	図書の種類 (縮尺)	留意・明示すべき事項
①	☐ 太陽光発電設備設置等計画書	☐ 様式第2号を使用 ☐ 分割案件の申請の場合、2つの事業を分かりやすく記載 ☐ 提出日と工事着手日が60日空いているか ☐ 第1面、第2面ともに記載されているか
②	☐ 行政区等に対する説明報告書	☐ 様式第3号を使用 ☐ 区長の意見に対して回答しているか ☐ 行政区がまたがる場合、両方に説明しているか
③	☐ 地域住民等に対する説明報告書	☐ 様式第4号を使用 ☐ 事業区域の隣接地の土地建物の所有者に説明しているか ☐ 100m以内に居住している住民を網羅しているか ☐ 説明範囲図と番号の整合が取れているか ☐ 地域住民の意見に対して対応結果が記載しているか
④	☐ 委任状	☐ 委任者の押印がされているか
⑤	☐ 位置図及び案内図	☐ 事業区域がわかるもの ☐ 工事車両ルートが記載されているか (説明資料で記載されている場合は不要) ☐ 分割案件の場合、100m以内の同事業者の太陽光発電設備の位置が図示されているか
⑥	☐ 土地利用計画図 パネル配置図 (1/1000以上)	☐ 方位の記載がされているか ☐ 道路境界線、隣地境界線の記載はあるか ☐ 国・県・市道番号、幅員、建築基準法上の道路種別の記載があるか ☐ 建築基準法第42条第2項道路の場合、セットバックしているか ☐ 事業区域の面積に応じて緩衝帯の幅が記載されているか ☐ 雨水・土砂流出対策がされているか ☐ 雨水・土砂流出対策のための周囲小堤、素掘側溝等の高さがわかるものが図示されているか ☐ 工事中も雨水・土砂流出対策する旨記載されているか ☐ フェンス(高さ1.2m以上)、門扉の位置、種類が記載されているか ☐ 現況及び計画レベルが事業区域と隣地との高低差が分かるようにそれぞれの境界ごとに記載あるか(道路、境界程度) ☐ 隣地に住宅がある場合、住宅の位置が図示されているか ☐ 隣地住宅から要望がある場合、植栽等の計画がされているか ☐ 責任分界点・区分開閉器の位置表示がされているか

		☐ パネル、パワーコンディショナー、変電設備等の位置が図示されているか ☐ パネルの角度・枚数、定格出力（1枚あたり）、発電（送電）出力、FIT 法の対象について記載されているか ☐ 看板の設置場所が図示されているか ☐ 縮尺・図面名の記載がされているか
⑦	☐ 土地造成計画平面図（1/1000 以上） （高低差がある場合）	☐ 現況及び計画レベルが事業区域と隣地との高低差が分かるようにそれぞれの境界ごとに記載あるか ☐ 盛土、切土が分かるように図示されているか ☐ 法面箇所については 30° 未満か ☐ 現況の状況がわかるもの（現況図等）
⑧	☐ 事業区域の公図の写し	☐ 事業区域及び隣接地の地番並びに所有者、占有者、土地管理者の氏名の記載があるもの ☐ 3 カ月以内のものか（登記情報サービス出力日等） ☐ 事業区域が赤囲いされているか
⑨	☐ 事業区域の土地登記事項証明書の写し	☐ 事業地の土地謄本か ☐ 3 カ月以内のものか（登記情報サービス出力日等） ☐ 5 筆以上ある場合、土地の明細表を添付されているか
⑩	☐ 事業者を確認するための書類	☐ 個人の場合、住民票、免許証等がついているか（住所、氏名がわかるもの） ☐ 法人の場合、法人登記事項証明書、決算短信がついているか（法人の営業実態がわかるもの）
⑪	☐ 事業区域の測量図又は求積図	☐ 事業区域の面積が分かる測量図か
⑫	☐ 地域住民等の説明範囲を示す図面	☐ 事業区域から 100m 範囲が図示されているか ☐ 説明した居住者の住民にそれぞれ番号をつけているか ☐ 100m 範囲をもれなく説明しているか
⑬	☐ 地域住民等への説明資料	☐ 設置事業の内容、工事の施工方法、安全対策及び維持管理並びに発電事業を終了した後の対応、その他周知すべき事項が説明されているか ☐ 工事車両ルートについての説明がされているか
⑭	☐ 再生可能エネルギー発電事業計画の認定についての通知書	☐ FIT 法の認定を受けている場合、通知書が添付されているか
⑮	☐ 電力会社との接続契約が分かる書類（契約済の場合）	☐ FIT 法の認定を受けていない場合、送電先との契約がされているか
⑯	☐ 告知看板の写真	☐ 道路側など見やすい場所に設置されているか ☐ 正面、2 方向以上からの写真か ☐ カラーで撮られているか
⑰	☐ その他	☐ 土地の取得状況（売買、賃借等）の契約書の写し ☐ 説明会を実施した場合の名簿、議事録 ☐ 現地写真（道路及び事業区域の全景、境界標（事業区域境界標）、高低差がわかるもの（高低差がある場合）、隣地の状況（住宅等の建物がある場合）